

リオネットセンター南信
補聴器をお求めの前に、
まず耳鼻咽喉科専門医で
相談されることをおすすめします。
補聴器
☎(0265) 74-8370
伊那市中央(北町) 5079-1

Weekly いな

2013(平成25)年 11/14 [木] vol.1297

毎週木曜日発行

発行/信濃毎日新聞社

●発行部数 48,600部

●配布エリア

伊那市・駒ヶ根市・辰野町・
箕輪町・飯島町・南箕輪村・
中川村・宮田村・岡谷市川岸地区一部

CONTENTS 【特集】

スクール特集 4.5面



冬季講習の申込みが始
まった学習塾から音楽
や絵画教室、英会話ま
で地元のおすすめス
クールを紹介。

再生可能エネルギーで
楽しむ薪ストーブ 6.7面



薪ストーブ販売の「ア
イエルティ」伊那
市が6年前から、利
用者向けに取り組む薪
の宅配サービスを紹
介。

●道の駅・直売所通信 ... 11面

恋するGABBEH
美術ギャベ250枚展
11/22(土)~25(火)開催
会場・伊那市役所前 当社ショールーム

Special Modern Rug Fair
スペシャルモダンラグフェア

遊牧民が作り出す
幻想的な手織りの世界にふれる...
ハッとする1枚に、恋するように

with
Gabbah
「ギャベとともに」
いつもいっしょ
いつまでもいっしょ

この道一筋45年
Good Living
インテリア 家具
エクステリア
リビング花岡
伊那市役所前
伊那市下新田3083-4 ☎0265-98-9380

地元の間伐材を有効活用

「薪の宅配サービス」で 環境負荷の少ない暮らしの 実現を目指しています



Weekly Pickup

紹介記事... 3面

DLDバイオエネルギー
事業部・博士(農学) 木平英一さん(伊那市)

再生可能エネルギーで 楽しむ薪ストーブ

～森づくりに貢献するDLDの取り組み～

薪(まき)ストーブの設計、施工、メンテナンスまでを手掛ける伊那市高遠町の「ディーエルディー」。販売実績30年以上、国内のほか米国にも営業所を展開する同社が6年前から、ユーザー向けに取り組む「薪の宅配サービス」について、白鳥政和副社長に聞きました。



▲ディーエルディー本社の薪置き場



▲専用機械を使って薪を自社生産

伊那・岡谷・箕輪・南箕輪 4市町村で設置に補助金 ストーブ購入で 木材利用ポイント

薪ストーブの設置補助金制度があるのは伊那市と箕輪町、南箕輪村、岡谷市も。上限5～10万円(南箕輪村以外は今年度の受付を終了)。

また今年度、国の事業で「木材利用ポイント」が実施されています。森林の適正な整備・保全・地球温暖化防止などが目的。薪ストーブ本体価格の1割程度のポイントが付与され、地域の農林水産品などと交換できます。詳細は<http://mokuzai-points.jp/>で確認を。

薪の宅配サービス専用ラック
(横幅1.5m)



上伊那では、戦後に植林されたマツやカラマツ

「宅配サービス」を始めると、自分の山を持っている人や知り合いから薪を調達できる人、割ったり積んだり薪づくりを楽しむ人を中心に利用者が広がっていました。それができない人にも使ってもらうためには、薪の確保が課題でした。と、ディーエルディー副社長の白鳥政和さん。



ディーエルディー副社長の白鳥政和さん

カラマツなど間伐材利用した 「薪の宅配サービス」7年目に

とを事実で確認。事業化に踏み切りました。森林組合や林業に携わるNPO法人などと連携し、地元の間伐材を安定価格で買取ること、地元で奨められる間伐事業の継続を後押しするのは

が間伐の時期を迎えていますが、木材としての利用価値が低く、伐採しても搬出費用がかかるため山に切り捨てられ、大雨になれば災害を引き起こす危険性も。そこで減災も兼ね、そうした間伐材を使えないものかと。しかし、当時は、マツやカラマツなど針葉樹は薪ストーブに向かないと、の俗説がありました。そこで、同社は、きちんと乾燥させて適切にたけば、炉を痛めないことを実践で確認。事業化に踏み切りました。森林組合や林業に携わるNPO法人などと連携し、地元の間伐材を安定価格で買取ること、地元で奨められる間伐事業の継続を後押しするのは

か、ユーザーに近い場所に薪作り拠点(土場)を置くことで、宅配「スト」も抑えています。現在、長野・山梨両県に13カ所、1000軒の会員にサービスを提供しています。丸太の間伐材をカットして割る専用機械を導入。風通しのいい土場で十分に乾燥させた良質な薪が、宅配料込みで1束2500円という低価格を実現しました。シーズン中は、スタッフが利用者宅を定期的に巡回し、専用ラックに薪を補充するシステム。利用者は電話などで依頼する手間もなく、年配者などに喜ばれています。こうした取り組みが高く評価され今年1月、2012年度「長野県ふるさとの森林づくり賞」信州の木利用促進の部で県知事賞を受賞。白鳥さんは「薪は再生可能なエネルギー。間伐すれば元気な木が育ち、山を守ることや再生につながります。その一助になればと話しています。」

問・同社 ☎94・6133

山の再生と保全に貢献